

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所事故に関する知見の規制への取り入れ
に関する検討に係る島根原子力発電所の現地確認

2. 日時：令和5年7月21日（金）9時00分～16時45分

3. 場所：島根原子力発電所

4. 確認者

原子力規制庁

長官官房技術基盤グループ

技術基盤課 遠山課長、照井課長補佐

原子力規制部

原子力規制企画課 藤森企画調査官、佐藤係長、市川係長、伊藤係長

5. 対応者

中国電力株式会社

電源事業本部

長谷川島根原子力本部長、山本原子力安全技術部長、他3名

島根原子力発電所

岩崎所長、他3名

6. 要旨

東京電力福島第一原子力発電所事故に関する知見の規制への取り入れに関する検討の一環として、中国電力株式会社島根原子力発電所において、以下を中心に現地確認を行った。

- 1～3号炉の格納容器ペデスタルにおける配管等の配置状況
- 1～3号炉の原子炉補機冷却系の格納容器貫通部の隔離弁の設置状況
- 2号炉における原子炉建物の水素爆発防止のための設備¹の設置状況
- 事業者がプラントウォークダウンによって調査した2号炉の原子炉建物内における水素が滞留する可能性がある箇所の状況
- 2, 3号炉のサプレッションチェンバー内部の状況

7. その他

提出資料：

- 島根原子力発電所 1F事故の知見反映に関する現地確認 説明ポイント集

以上

¹ 水素濃度計、静的触媒式水素再結合器、ブローアウトパネルなど